

青年部会員企業の取り組み視察とバーベキューで親睦を深める

施設見学会

日 時 令和7年8月7日(木)10:30~16:30
場 所 株式会社鈴鍵 下山パークパーク
参 加 者 青年部会員18名

青年部(富田康祐会長)は、8月7日(木)、豊田市の株式会社鈴鍵 下山パークパークにて、「令和7年度8月全体会議(施設見学会)」を実施しました。

施設見学会には多くの青年部会員が参加し、木くずの堆肥化施設やビオトープ公園、ブルーベリー農園を視察しました。普段の青年部活動を共にする仲間の事業現場を直接見ることで、情報共有とネットワークづくりを促進しました。株式会社鈴鍵の下山パークパークでは、木くずを堆肥化する工程や環境保全への取り組みが紹介され、参加者は熱心に説明に耳を傾けていました。現地のビオトープ公園では、自然との共生や地域環境への配慮について理解を深めました。



丹羽庸介監事の解説を聞く様子

見学後はバーベキューとブルーベリー摘み取り体験を行い、夏の暑さの中でも会話と笑顔が絶えない時間となりました。参加者からは「施設の取り組みを直接見られて勉強になった」、「普段は話せないメンバーとも交流できた」といった声が上がりました。



ビオトープを見学する様子

城田真委員長は、「今回の事業では、青年部会員でもある株式会社鈴鍵様の堆肥化施設への施設見学を開催いたしました。伐採樹木を堆肥化し、販売するという工程は、我々の業界が目指すべき循環型社会であると再認識いたしました。ビオトープ公園では、産業廃棄物処理施設と自然とを上手く融合しており、環境側面と懐かしさを感じさせる空間であったと思います。施設見学後のブルーベリー摘み取り体験とバーベキューでは、農園で摘み取ったブルーベリーを食べ、みんなで協力し火を起こすなど、普段の青年部活動では見られない姿が見られ、大変貴重で新鮮な時間だったと思います。」と述べました。

青年部では今後も会員相互の理解を深める事業を継続していく方針です。

